

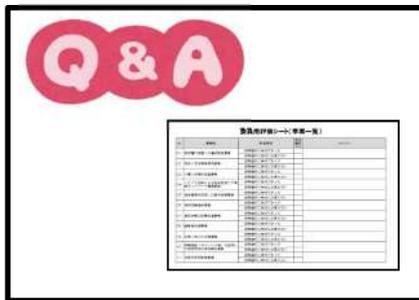
「総合計画」「総合戦略」の R2年度実績評価について



どのように評価する？



書面評価の流れ



①事業の把握

- どのような事業を行ったか
- どの程度効果があったか
- 今後どのような展開を行うのか

②事業についての質疑応答

- 各委員が疑問点等を質問
→ 書面にて返送
- 質疑に対して担当課が回答
→ 書面にて発送

③各委員による評価

- 質疑応答を受け、各委員が評価を記入
→ 有効か有効でなかったか
→ 必要に応じコメントを記入

④全体評価とりまとめ

- 事業ごとに審議会全体での評価を取りまとめ
- 書面にて結果を展開

質疑意見について

質疑意見書

委員名 ()

| No. | 事業名 | 質疑意見等 ※なければ空欄で構いません |
|-----|----------------------------------|------------------------|
| 1 | 災害に強い住環境の整備 | |
| 2 | 行政サービスの情報化推進 | |
| 3 | 歳入の確保 | |
| 4 | 地域包括ケアシステムの構築 | |
| 5 | 預かり施設の拡充、体制整備 | |
| 6 | グローバル化対応教育の推進 | |
| 7 | 新たな賑わいの創出 | |
| 8 | - 圏域応援ステーション - 穂積駅圏域拠点化構想推進事業 | |

この部分を記載

評価の方法について

委員用評価シート(事業一覧)

この部分を記載

委員名 ()

| No. | 事業名 | 評価項目(該当箇所)に○ | コメント |
|-----|----------------------------------|-------------------------|------|
| 1 | 災害に強い住環境の整備 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 2 | 行政サービスの情報化推進 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 3 | 歳入の確保 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 4 | 地域包括ケアシステムの構築 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 5 | 預かり施設の拡充、体制整備 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 6 | グローバル化対応教育の推進 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 7 | 新たな賑わいの創出 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |
| 8 | - 圏域応援ステーション - 穂積駅圏域拠点化構想推進事業 | 目標達成に 有効であった ・ 有効とは言えない | |